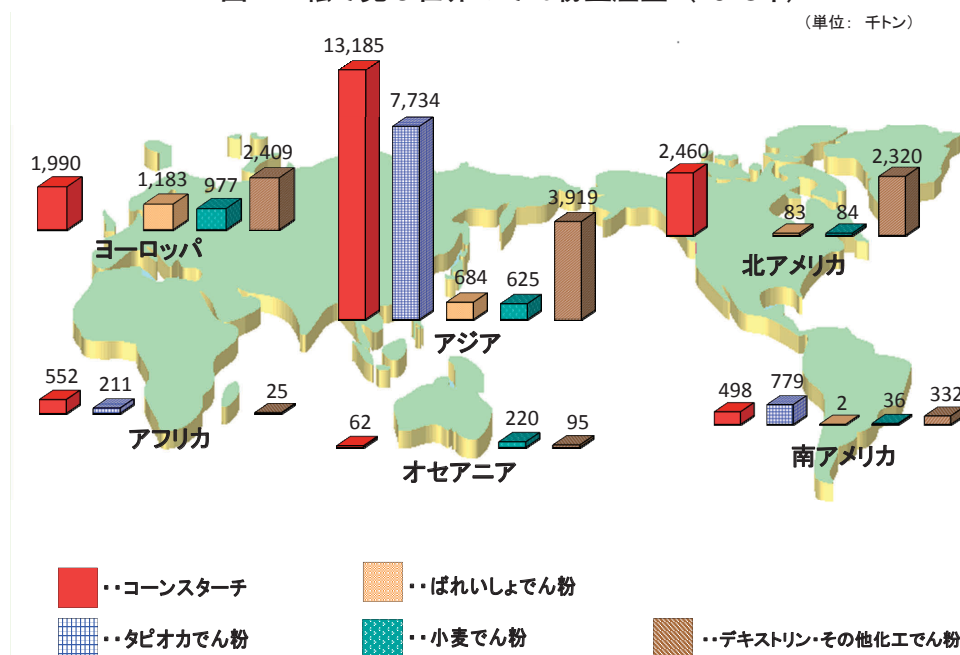


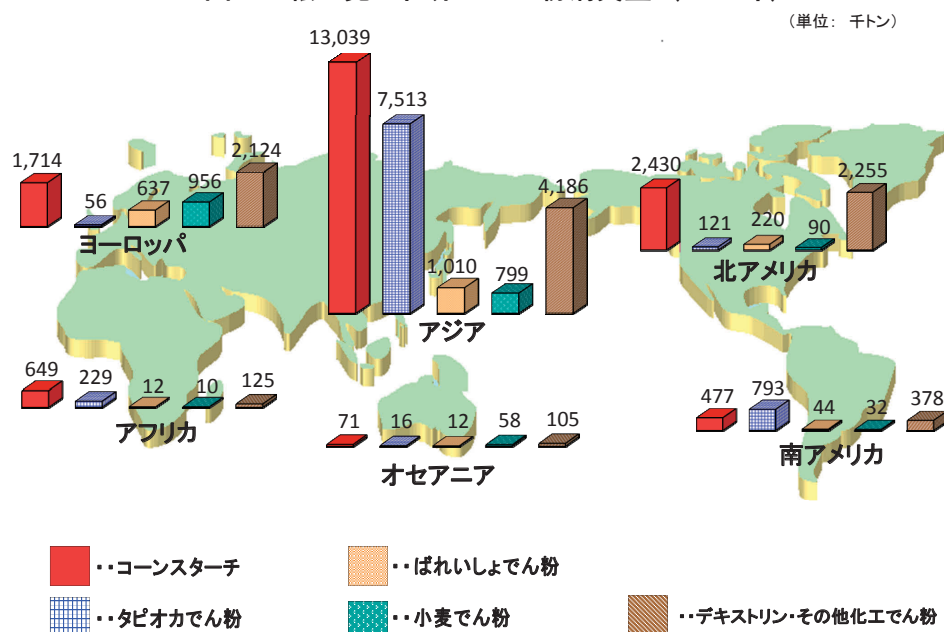
1. 世界のでん粉需給

図1 絵で見る世界のでん粉生産量 (2018年)



資料: LMC International ※「Global Starch Supply & Demand Research Report」を基に農畜産業振興機構作成
 (※農産物の需給などを調査する英国の民間調査会社)
 注: ヨーロッパには、ロシアを含む。

図2 絵で見る世界のでん粉消費量 (2018年)



資料: LMC International 「Global Starch Supply & Demand Research Report」を基に農畜産業振興機構作成
 注: ヨーロッパには、ロシアを含む。

表1 トウモロコシ相場およびキャッサバ市価の推移

年・月	シカゴトウモロコシ・期近 (セント/BU)			タイキャッサバ (パーツ/kg)	
	高 値	安 値	平均値	キャッサバ 農家価格	チップ 卸売価格
2014年	515.75	320.75	415.91	2.10	6.76
2015年	433.50	347.75	376.57	2.16	6.78
2016年	437.75	301.50	358.36	1.52	5.66
2017年	392.25	329.50	359.29	1.40	5.14
2018年	408.50	330.25	368.07	2.38	6.85
2019年	454.75	340.75	383.21	1.89	6.30
2019年5月	436.25	342.50	379.76	1.83	6.27
6	454.75	414.75	435.23	1.65	6.43
7	449.50	400.25	427.05	1.65	6.56
8	411.00	357.00	376.24	1.72	6.58
9	388.00	340.75	362.16	1.62	6.54
10	397.75	380.25	389.77	1.70	6.37
11	389.25	362.75	373.63	1.87	6.08
12	390.00	357.75	377.92	1.99	6.07
2020年1月	393.75	375.50	385.74	1.94	5.98
2	383.50	364.50	377.45	1.92	5.96
3	387.00	335.25	359.93	1.89	5.96
4	334.75	302.75	320.90	1.73	5.98
5	331.50	310.75	319.70		6.09

資料：CME Group、タイ農業協同組合省、タイ商務省

注1：1ブッシェル（BU）は25.401キログラム。

（シカゴトウモロコシ相場の直近のデータは、当機構ホームページの「海外情報」に掲載しています。）
(<https://www.alic.go.jp/international/index.html>)

注2：チップ卸売価格は、アユタヤ県とチョンブリー県の価格を単純平均したものの。

2. 日本の品目別主要輸入先国の動向

本稿中の為替レートは2020年5月末日TTS相場の値であり、1米ドル=109円（108.53円）、1タイ・パーツ=3.46円、1ユーロ=121円（120.63円）である。

トウモロコシ・コーンスターチ

米 国

【需給動向：トウモロコシ】

期首在庫、期末在庫がそれぞれわずかに上方修正

2020年6月、米国農務省（USDA）による2020/21穀物年度（9月～翌8月）のトウモロコシ需給予測によると、生産量は159億9500万ブッシェル（4億629万トン、前年度比17.5%増、前

月同）、総消費量は148億ブッシェル（3億7593万トン、同7.4%増、前月同）とそれぞれ前月から変更はなかった。しかし、2019/20穀物年度の収穫面積、単収がそれぞれわずかに下方修正されたことにより国内生産量が4600万ブッシェル下方修正された一方、国内消費量のうちエタノール向けがその減少幅を超える5000万ブッシェル下方修正されたことから、2020/21穀物年度の期首在庫は21億300万ブッシェル（5342万トン、同5.3%減、前

月比0.2%増)、期末在庫は33億2300万ブッシェル(8441万トン、同58.0%増、同0.2%増)とそれぞれわずかに上方修正された(表2)。

【価格動向：トウモロコシ】

生産者平均販売価格は、前月の予測から変わらず

2020/21穀物年度のトウモロコシの生産者平均販売価格は、前月と同じ1ブッシェル当たり3.20米ドル(349円)と予測された。

表2 米国のトウモロコシの需給見通し

区 分	-単位-	2018/19 年度	2019/20 年度 (推測値)	2020/21年度		
				(5月予測)	(6月予測)	前年度比 (増減率)
作付面積	(百万エーカー)	88.9	89.7	97.0	97.0	8.1%
収穫面積	(百万エーカー)	81.3	81.3	89.6	89.6	10.2%
単収	(ブッシェル/エーカー)	176.4	167.4	178.5	178.5	6.6%
国内生産量	(百万ブッシェル)	14,340	13,617	15,995	15,995	17.5%
輸入量	(百万ブッシェル)	28	45	25	25	▲44.4%
期首在庫	(百万ブッシェル)	2,140	2,221	2,098	2,103	▲5.3%
総供給量	(百万ブッシェル)	16,509	15,883	18,118	18,123	14.1%
国内消費量	(百万ブッシェル)	12,223	12,005	12,650	12,650	5.4%
飼料など向け	(百万ブッシェル)	5,430	5,700	6,050	6,050	6.1%
食品・種子・その他工業向け	(百万ブッシェル)	6,793	6,305	6,600	6,600	4.7%
エタノール向け	(百万ブッシェル)	5,378	4,900	5,200	5,200	6.1%
輸出品	(百万ブッシェル)	2,065	1,775	2,150	2,150	21.1%
総消費量	(百万ブッシェル)	14,288	13,780	14,800	14,800	7.4%
期末在庫	(百万ブッシェル)	2,221	2,103	3,318	3,323	58.0%
期末在庫率	(%)	15.5	15.3	22.4	22.5	7.2ポイント増
生産者平均販売価格	(米ドル/ブッシェル)	3.61	3.60	3.20	3.20	▲11.1%

資料：USDA/WAOB「World Agricultural Supply and Demand Estimates」

注1：年度は、9月～翌8月。

注2：1エーカーは0.4047ヘクタール。

【貿易動向：トウモロコシ】

3月の輸出量は前年同月からはやや減少したものの、前月からは大幅に増加

2020年3月のトウモロコシ輸出量は、462万6207トン(前年同月比3.3%減、前月比17.8%増)と前年同月からはやや減少したものの、前月からは大幅に増加した。同月の主要国別輸出量は、表3の通りである。

また、同月の輸出価格(FAS^(注))は、1トン当たり187.9米ドル(2万481円、同2.4%高、同1.0%高)と前年同月および前月からわずかに上昇した。

(注) Free Alongside Shipの略。貨物を船側に付けた段階で支払われる価格。FOB価格と異なり、横持ち料(倉庫間の移動費)、積み込み料などは含まれない。

表3 米国のトウモロコシ輸出量(3月)

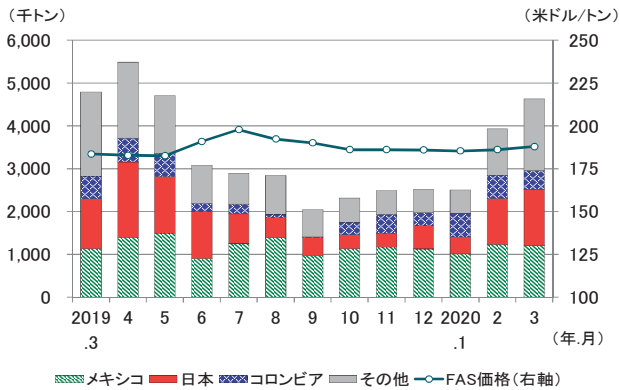
輸出先	輸出量(トン)	前年同月比(%)	前月比(%)
合計	4,626,207	▲3.3	17.8
うち 日本	1,324,071	13.9	23.0
メキシコ	1,194,318	5.2	▲2.8
韓国	478,420	19.7	3.5倍
コロンビア	436,797	▲17.3	▲19.9
カナダ	170,463	11.6	41.3
ドミニカ共和国	129,076	23.6	10.9倍

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード100590

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

(参考) 米国のトウモロコシの国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」
 注1：HSコード100590
 注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

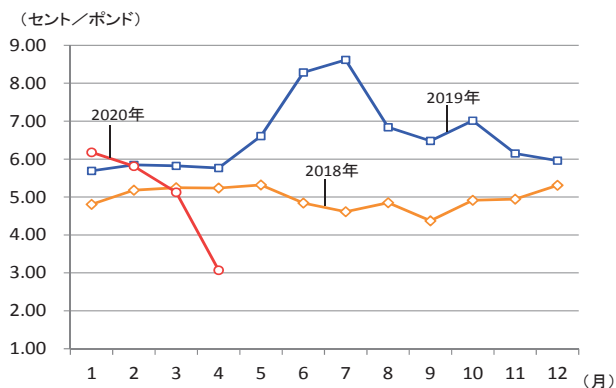
【価格動向：コーンスターチ（注1）】

4月のコーンスターチ市場価格は前年同月を大幅に下回る

米国農務省経済調査局（USDA/ERS）によると、同国の代表的市場の一つである中西部市場における2020年4月のコーンスターチ市場価格は、1ポンド（注2）当たり3.07セント（3.3円、前年同月比46.8%安、前月比40.1%安）と前年同月および前月から大幅に下落し、2016年8月以来、3年8カ月ぶりに3セント台まで下落した（図3）。

（注1）直近の情報を入手できなかったため、前月号の内容を再掲載する。
 （注2）1ポンドは約0.45キログラム。

図3 米国中西部市場におけるコーンスターチ市場価格の推移



資料：USDA/ERS
 注：価格は米国中西部市場における製粉業者の純費用（Net Cost）。なお、純費用については、トウモロコシ1ブッシェル当たり平均31.5ポンド（1キログラム当たり約0.56キログラム）のでん粉が含まれているものとして、計算されている。

【貿易動向：コーンスターチ】

3月の輸出量は前年同月からはかなり大きく増加したものの、前月からはわずかに減少

2020年3月のコーンスターチ輸出量は、1万3120トン（前年同月比11.6%増、前月比0.2%減）と前年同月からはかなり大きく増加したものの、前月からはわずかに減少した。同月の主要国別輸出量は、表4の通りである。

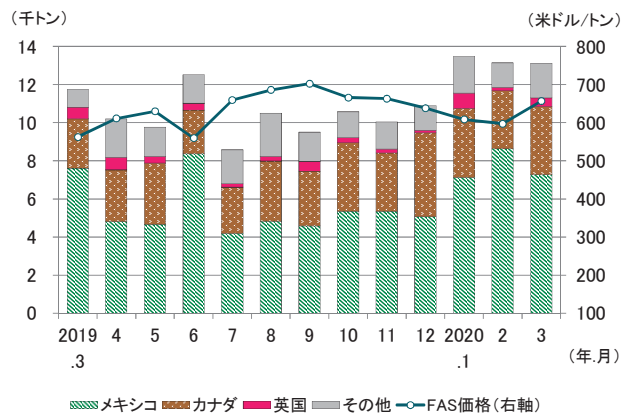
同月の輸出価格（FAS）は、1トン当たり656.6米ドル（7万1569円、同16.7%高、同10.0%高）と前年同月からは大幅に、前月からはかなりの程度上昇した。

表4 米国のコーンスターチ輸出量（3月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	13,120	11.6	▲0.2
うち メキシコ	7,266	▲4.5	▲15.8
カナダ	3,568	37.7	16.9
英国	476	▲21.7	2.8倍
エクアドル	347	—	—
豪州	241	4.3倍	▲5.9
中国	172	8.2	▲46.1

資料：「Global Trade Atlas」
 注1：HSコード110812
 注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。
 注3：「—」は、輸出実績なし。

(参考) 米国のコーンスターチの国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」
 注1：HSコード110812
 注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

タピオカでん粉

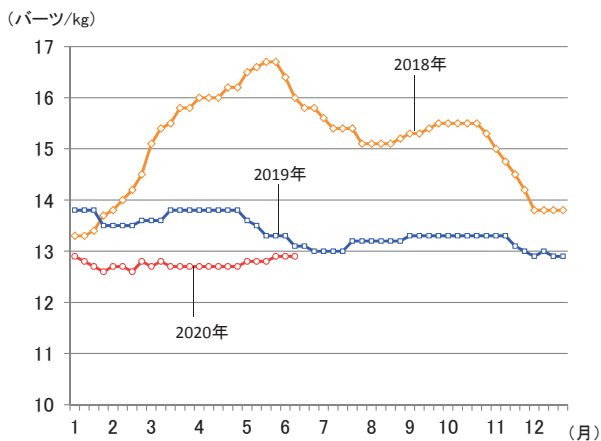
タイ

【価格動向】

タピオカでん粉国内価格は前年同期をわずかに下回る

タイタピオカでん粉協会（TTSA）によると、2020年6月第2週のタピオカでん粉の国内価格は、1キログラム当たり12.9バーツ（45円、前年同期比1.5%安、前週同）となり、2019年12月末から同12バーツ台後半で安定して推移している（図4）。

図4 タイのタピオカでん粉国内価格の推移



資料：TTSA「Weekly Tapioca Starch Price」
注：当該週の原則火曜日の価格。

【貿易動向】

4月の輸出量は前年同月および前月から大幅に増加

2020年4月のタピオカでん粉輸出量は、28万5111トン（前年同月比45.8%増、前月比20.2%増）と、前年同月および前月から大幅に増加した。同月の主要国別輸出量は、表5の通りである。

同月の輸出価格（FOB・バンコク）は、1トン当たり425.0米ドル（4万6325円、同8.4%安、同0.9%安）と、前年同月からはかなりの程度、前

月からはわずかに下落し、2019年10月以降、6カ月連続の下落となった。

表5 タイのタピオカでん粉輸出量（4月）

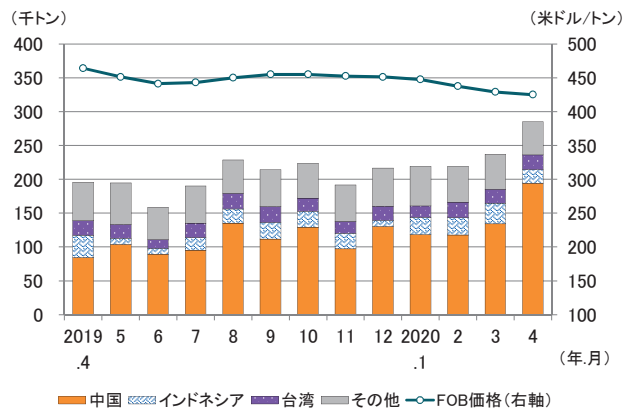
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	285,111	45.8	20.2
うち 中国	194,246	2.3倍	44.7
台湾	22,118	3.6	9.2
インドネシア	19,712	▲40.5	▲35.6
日本	13,734	34.8	65.8
米国	12,303	21.6	15.2
シンガポール	6,599	38.3	23.0

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード110814

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

（参考） タイのタピオカでん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」、TTSA「Weekly Tapioca Starch Price」

注1：HSコード110814

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

注3：価格はバンコクのFOB価格。

ベトナム

【生産動向】

4月は南部でキャッサバの新期作付けが始まるものの、降雨不足により滞る

ベトナムの調査会社AgroMonitorによると、4月に入り2020/21年度（8月～翌7月）における

キャッサバの作付けが南部の一部地域で始まった。しかし、雨季が前年同期と比較して1カ月程度遅れている中、気温の高い晴天が続き、一部のキャッサバで枯死が発生している状況にある。今年の雨季は6月上旬ごろからとみられているため、作付けは今後も遅れる可能性がある。

加えて、前年に発生した干ばつやキャッサバモザイクウイルス病の影響によりキャッサバの収量が低下したことで、タピオカでん粉製造工場におけるキャッサバ買取価格が前年を下回っている状況を受け、2020/21年度のキャッサバ作付面積は、他作物への転作が進むことで減少すると予測されている。

(注) 2020年4月15日時点の推計値が公表されなかったため、今月号ではベトナムのキャッサバ作付面積の表は掲載しない。

【貿易動向】

4月の輸出量は前年同月からはやや増加したものの、前月からは大幅に減少

AgroMonitorによると、2020年4月のタピオカでん粉輸出量は、20万8611トン（前年同月比5.1%増、前月比16.1%減）と、前年同月からはやや増加したものの、前月からは大幅に減少した。同国の主要国別輸出量は、表6の通りである。

表6 ベトナムのタピオカでん粉輸出量（4月）

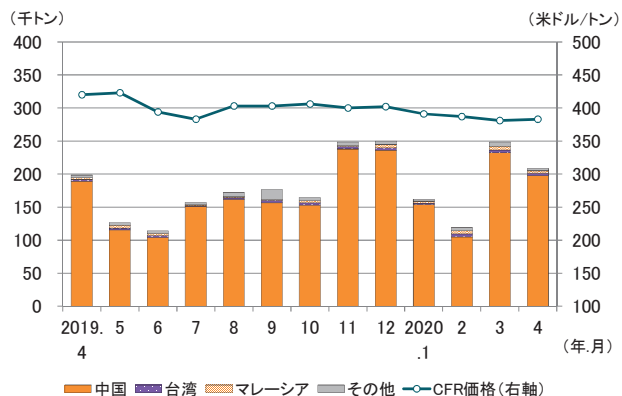
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	208,611	5.1	▲16.1
うち 中国	197,745	4.6	▲14.8
台湾	3,722	34.4	▲14.3
マレーシア	3,407	19.3	▲42.1
フィリピン	702	▲69.0	▲45.2
南アフリカ	456	2.0倍	▲43.6
韓国	403	▲10.4	2.2倍

資料：ベトナム関税総局のデータを基にAgroMonitor作成

注1：HSコード110814

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

（参考）ベトナムのタピオカでん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



資料：ベトナム関税総局のデータを基にAgroMonitor作成

注1：HSコード110814

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

注3：価格は、中国向け輸出のCFR（Cost and Freightの略。輸入港までの海上運賃を売主が負担するものの、危険負担は物品を引き渡した際に売主から買主に移転される取引条件）価格。

ばれいしょでん粉

E U

【貿易動向（注1）】

1月の輸出量は前年同月および前月からわずかに減少

2020年1月のばれいしょでん粉輸出量^(注2)は、2万4199トン（前年同月比1.7%減、前月比2.3%減）と前年同月および前月からわずかに減少した。

同月の主要国別輸出量は、表7の通りである。

また、同月の輸出価格（FOB）は、1トン当たり705ユーロ（8万5305円、同5.9%安、同3.1%安）と前年同月および前月からやや下落した。

(注1) 直近の情報を入手できなかったため、5月号の内容を再掲載する。

(注2) 輸出先の不明なものを除く。

表7 EUのばれいしょでん粉輸出量（1月）

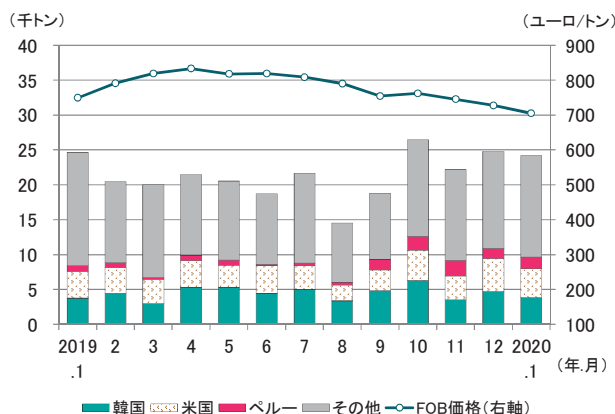
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	24,199	▲1.7	▲2.3
うち 米国	4,142	7.1	▲12.3
韓国	3,853	2.4	▲18.4
ペルー	1,656	2.2倍	16.0
日本	1,492	▲32.2	▲11.9
中国	1,311	11.4倍	3.8倍
タイ	1,091	0.1	60.2

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード110813

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

(参考) EUのばれいしょでん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード110813

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

注3：輸出先の不明なものを除く。

コラム 欧州主要国におけるでん粉原料用ばれいしょの生産動向—2018年の干ばつの影響—

欧州では2018年夏に過去20年で最悪の干ばつが発生し、多くの農産物の生産量が減少した。本コラムでは、欧州におけるでん粉原料用ばれいしょ生産の主要4カ国（ドイツ、オランダ、デンマークおよびフランス）のばれいしょの生産動向について、同年に発生した干ばつの影響を中心に紹介する（コラムー表）。

1. ドイツ

ドイツばれいしょ産業連盟（UNIKA）によると、2018年のばれいしょ生産量は干ばつの影響により、892万トン（前年比23.9%減）と大幅に減少した。そのような中において、でん粉原料用ばれいしょは干ばつ被害が比較的軽微であったところ、作付面積の増加に伴って、生産量は236万トン（同6.1%増）とかなりの程度増加した。ドイツでん粉原料用ばれいしょ生産者連盟（BVS）は、この甚大な干ばつがなければ、生産量はさらに増加したとみている。

2. オランダ

オランダのワーヘニンゲン大学によると、でん粉原料用ばれいしょは同国北東部に広がる砂地と埋め立てられた泥炭地で主に栽培されており、干ばつに対して脆弱^{ぜいじゃく}であるため、生産量はかんがい設備の有無^(注)に左右される状況にあるとしている。2018年、干ばつの影響は大きく、かんがい設備のない区画においては単収が半減以下となる恐れもあったが、結果として、単収は1ヘクタール当たり34.3トン（前年比20.2%減）、生産量は155万トン（同18.4%減）とともに2割程度の減少となった。

(注) オランダのでん粉原料用ばれいしょのうち、かんがい栽培されているものは全体の15%程度と推定されている。

3. デンマーク

デンマークではかんがい設備を保有する生産者も多いため、2018年の干ばつ時においても、でん粉原料用ばれいしょの単収は1ヘクタール当たり43.9トン（前年比5.6%減）、生産量は169万トン（同12.1%減）と大幅な減少には至らなかった。同国のコペンハーゲン大学によると、干ばつの影響でばれいしょの発芽方法を変更したり、貯蔵時に病害への対策を取ったりした生産者がおり、それらの対策が奏功したものと考えられる。

4. フランス

フランスのばれいしょ生産者連盟であるUNPTによると、2018年春は大雨の影響で作付けが遅れ、その後、数週間にわたる猛暑が追い打ちをかけ、でん粉原料用ばれいしょの単収は1ヘクタール当たり39.7トン（前年比17.3%減）と大幅に減少し、生産量は96万トン（同14.4%減）とかなり大きく減少した。同国のでん粉製造者組合によると、干ばつの影響は翌年まで続き、単収の悪化や苗不足を招いたという。

コラムー表 欧州主要国におけるでん粉原料用ばれいしょの作付面積、生産量および単収の推移

（単位：千ha、千トン、トン/ha）

		2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
ドイツ	作付面積	53	53	52	54	57
	生産量	2,268	2,243	2,203	2,224	2,360
	単収	-	-	-	-	-
オランダ	作付面積	42	43	43	44	45
	生産量	1,754	1,809	1,900	1,894	1,546
	単収	42.2	43.0	44.0	43.0	34.3
デンマーク	作付面積	31	34	39	41	39
	生産量	1,443	1,471	1,755	1,921	1,689
	単収	46.0	43.8	44.7	46.5	43.9
フランス	作付面積	18	21	23	23	24
	生産量	1,033	926	971	1,118	957
	単収	56.5	44.1	41.8	48.0	39.7

資料：UNIKA、オランダ統計局（CBS）、デンマーク統計局（Statistics Denmark）、Agrest（フランス農業漁業省の統計機関）

注：ドイツにおけるでん粉原料用ばれいしょの単収は地域、年、品種などにより大きく異なるため、統計調査は行われていない。

化工でん粉

デキストリンおよびその他の化工でん粉（以下「化工でん粉」という。）の主要輸出国の、主要仕向け先国別輸出量および輸出価格は以下の通りである。

タイ

【貿易動向】

4月の輸出量は前年同月から大幅に増加したものの、前月からはかなりの程度減少

2020年4月の化工でん粉の輸出量は、9万9535トン（前年同月比21.6%増、前月比9.0%減）と前年同月からは大幅に増加したものの、前月からはかなりの程度減少した。同月の主要国別輸出量は、表8の通りである。

表8 タイの化工でん粉輸出量（4月）

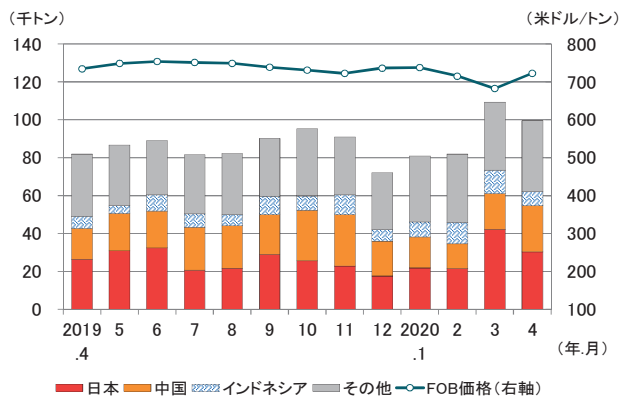
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	99,535	21.6	▲9.0
うち 日本	30,228	15.0	▲28.4
中国	24,424	49.0	30.6
韓国	8,403	64.6	32.1
インドネシア	7,402	18.5	▲40.8
ベトナム	3,273	51.0	15.0
台湾	3,149	2.4	19.2

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

（参考） タイの化工でん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

米国

【貿易動向】

3月の輸出量は前年同月からはやや減少したものの、前月からは大幅に増加

2020年3月の化工でん粉の輸出量は、2万9389トン（前年同月比3.9%減、前月比16.6%増）と前年同月からはやや減少したものの、前月からは大幅に増加した。同月の主要国別輸出量は、表9の通りである。

表9 米国の化工でん粉輸出量（3月）

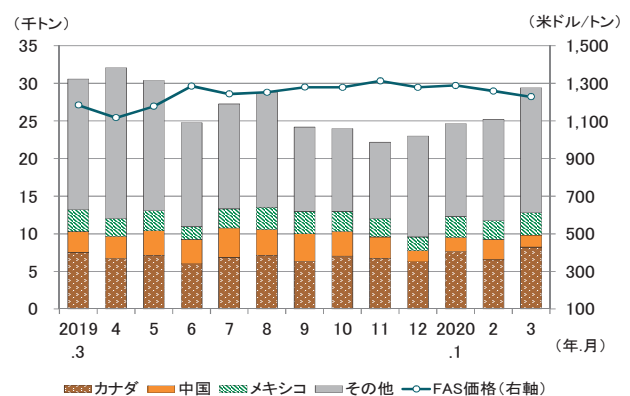
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	29,389	▲3.9	16.6
うち カナダ	8,233	9.1	26.1
メキシコ	2,985	2.5	20.0
韓国	1,648	2.2倍	54.5
中国	1,579	▲42.1	▲42.0
豪州	1,389	▲25.9	9.2
フィリピン	1,323	2.6倍	2.6倍

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

（参考） 米国の化工でん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

中国

【貿易動向】

4月の輸出量は前年同月から大幅に増加したものの、前月からはわずかに減少

2020年4月の化工でん粉の輸出量は、8581トン（前年同月比59.1%増、前月比1.5%減）と前年同月からは大幅に増加したものの、前月からはわずかに減少した。同月の主要国別輸出量は、表10の通りである。

表10 中国の化工でん粉輸出量（4月）

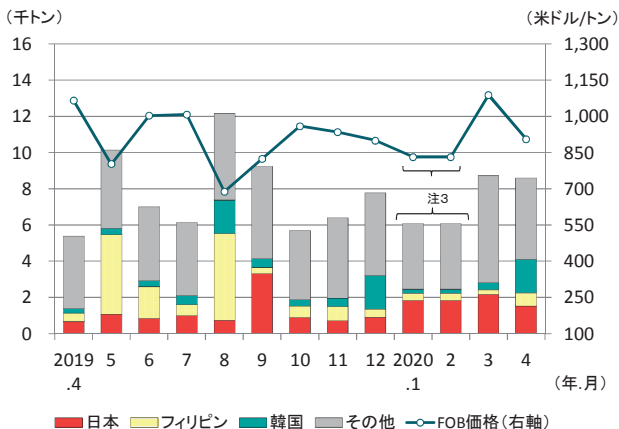
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	8,581	59.1	▲1.5
うち 韓国	1,856	7.7倍	4.6倍
日本	1,531	2.3倍	▲29.8
台湾	813	55.2	▲20.8
フィリピン	720	50.6	3.1倍
オランダ	595	2.4倍	22.4
ベトナム	455	▲12.8	▲21.1

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、当該期の輸出量上位6カ国を表示。

（参考）中国の化工でん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

注3：2020年1、2月の数値は、中国海関総署が公表した1～2月の合計値を等分した。

EU

【貿易動向（注1）】

1月の輸出量は前年同月および前月からかなりの程度増加

2020年1月の化工でん粉の輸出量^{（注2）}は、4万6625トン（前年同月比8.9%増、前月比10.7%増）と前年同月および前月からかなりの程度増加した。同月の主要国別輸出量は、表11の通りである。

（注1）直近の情報を入手できなかったため、5月号の内容を再掲載する。

（注2）輸出先の不明なものを除く。

表11 EUの化工でん粉輸出量（1月）

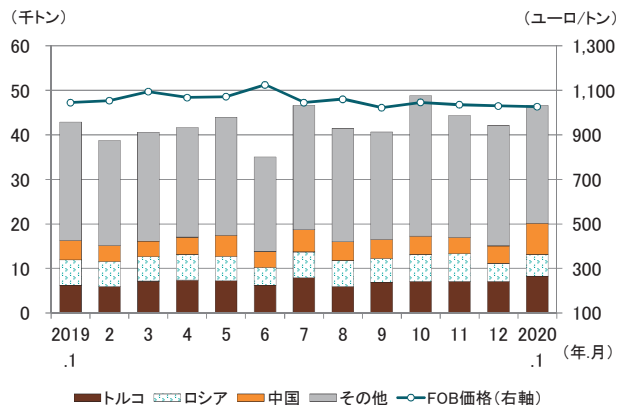
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	46,625	8.9	10.7
うち トルコ	8,299	31.7	16.5
中国	7,002	60.2	80.2
ロシア	4,793	▲14.7	17.9
日本	3,167	▲15.8	5.8
米国	2,145	▲17.8	29.1
スイス	1,724	11.4	24.8

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

（参考）EUの化工でん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

注3：輸出先の不明なものを除く。

豪州

【貿易動向】

3月の輸出量は前年同月からはやや減少したものの、前月からは大幅に増加

2020年3月の化工でん粉の輸出量は、2132トン（前年同月比3.4%減、前月比38.7%増）と前年同月からはやや減少したものの、前月からは大幅に増加した。同月の主要国別輸出量は、表12の通りである。

表12 豪州の化工でん粉輸出量（3月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	2,132	▲3.4	38.7
うち 日本	1,449	7.7	40.0
ニュージーランド	357	41.7	45.7
マレーシア	108	▲61.8	3.0倍
台湾	92	9.2倍	—
タイ	55	▲70.7	1.9
英国	36	—	2.0倍

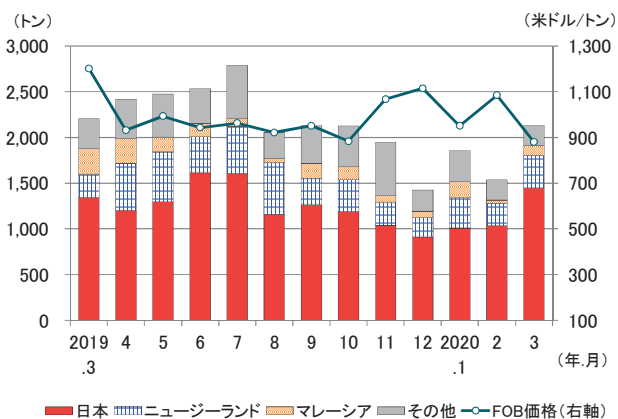
資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

注3：「—」は、輸出実績なし。

（参考） 豪州の化工でん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。